

## ■ ～ロタウイルス胃腸炎に有効なワクチンについて～

今回は、毎年冬の後半から春にかけて流行するロタウイルス胃腸炎に有効なワクチンについてお話したいと思います。

### ◆ロタウイルス生ワクチンとは？

ロタウイルス生ワクチンは2011年から導入された任意接種の飲む生ワクチンです。当院でも2012年の8月から接種が行われています。



### ◆ロタウイルス胃腸炎ってどんな病気？

ロタウイルス胃腸炎は感染力が強く、乳幼児に多く起こる感染性胃腸炎のひとつです。重症化すると、まれに脳炎や脳症など重大な合併症を起こすこともあり注意が必要です。感染性胃腸炎はその原因によってウイルスによるものと、細菌によるものと分けることができ、日本では毎年冬の後半から春にかけてロタウイルスによる胃腸炎が流行します。

### ◆いつ接種すればいいの？

ロタウイルス生ワクチンは2回接種と3回接種の2種類ありますが、当院では2回接種のロタリックスを採用しています。生後6週から初回接種を開始し、少なくとも4週間の間隔をおいて2回目を完了します。初回接種は生後14週6日までに行うことが推奨され、2回目接種は遅くとも生後24週までには完了します。ロタウイルス胃腸炎は生後5ヶ月以降にかかることが多いので、それまでに接種を完了しておく必要があるためです。



### ◆他のワクチンと一緒に接種していいの？

医師が必要性を認め、接種年齢に達していれば接種可能です。

### ◆最後に……

赤ちゃんの予防接種は、種類も回数も多く大変です。わからない時は早めに主治医に相談していただければと思います。

担当:薬剤部 三田